

肥後産業

長距離輸送が主力の肥後産業（肥後貴哉社長、



感謝の言葉を述べる肥後忍会長

鹿児島市)では、創業50周年記念事業として、鹿児島県の旧穎娃町(現南九州市)で、千本のサク

シ付近の用地(12畝)で記念植樹式を実施。今後5年をかけて計1千本のサクラの木を植え、広葉

植樹式で、創業者の肥後忍会長は「まずは、苦労を共にしてきた妻に感謝したい。50年前の今

従業員のお陰。東京都のディーゼル車規制を機に、環境保全の重要性を強く感じ準備を始めた。

鹿児島・穎娃に千本桜

創業50周年記念 5年かけ緑化

ラを植樹するプロジェクトに取り組んでいる。1日、指宿スカイライン・穎娃インターチェン

樹の森を形成し、緑化活動を通じて二酸化炭素(CO₂)削減に寄与していく。

日、東京向けの木材を初荷に事業を開始し、今日を迎えることができたのは、お客さまや取引先、

肥後会長や肥後社長、取引先、従業員と「ヤマザクラ」「ソメイヨシノ」などの苗木を一本ずつ植え付け、木々の成長を願った。

(上田慎二)